



レオナルド・フジタ(家内・妻と私) 1829年 京都日暮山本町 QADAGE, Paris & JASPAR, Tokyo, 2012 E060

KOBE CITY  
KOISO  
MEMORIAL  
2013年  
MUSEUM OF ART  
1月11日(金) — 3月24日(日)

■ 休館日 月曜日(ただし、1月14日、2月11日(祝日)、1月15日(祝)、2月20日(祝)、3月21日(木))  
■ 開館時間 午前10時—午後5時(金曜日は午後6時まで)、入館は閉館の30分前まで  
■ 主 催 神戸市立小磯記念美術館 ■ 協 力 公益財団法人 日勤美術財団  
■ 入 館 料 一般1,000円(800円) 高・大学生750円(600円) 小・中学生500円(400円)

※ 1F/2F/3F/4F/5F

神戸市立美術館(神戸市東灘区)拝観の方300円、のびのびバスガイド持参の方無料

神戸市立小磯記念美術館  
〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7  
tel.(078)857-5880 <http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/>

— 特別展 —

自らを見つめる

と

顔は誰でもごまかせない。

藤村大文

画 家

自画像

自らを見つめる

# 自画像と画家

画家は、なにゆえに、そして、いかなる意図を込めて自画像を描くのでしょうか。青年の姿、年老いた姿、正面、斜めからの像、鉛筆を持っていたり、全く別的小道具を持っていたり、自画像がずらりと並ぶ本展は、京岡日動美術館の所蔵品により、明治から現代に至るまでの画家達、約85名の作品90余点を紹介するものです。

安井曾太郎(1888-1955)の、対象を見つめる鋭いまなざしが突き刺さってくるような自画像、岸上家から小磯家へと養子に迎えられ、帝展で特選の榮譽に輝いた年に描いた小磯良平(1903-1988)の自信に満ちた自画像、佐伯祐三(1898-1928)の活き活きとして情熱に溢れた青年期の自画像や、自画像を描かずにはいられなかったと思われる、鴨居玲(1928-1985)の胸がつまるような自画像など、画家の特質、その時の画家の状況、自分自身と対面する画家の姿、他者へとアピールする自己演出といった、さまざまな表現が現れていて興味が尽きません。展示室にずらりと並ぶ数々の自画像と見つめ合い、画家達と語り合ってみてはいかがでしょうか。



安井曾太郎《自画像》1937年  
京岡日動美術館蔵



小磯良平《自画像》1926年  
神戸市立小磯記念美術館蔵



佐伯祐三《画家の自像》1921年  
京岡日動美術館蔵



岸上家一《クラブをゆく自画像》  
1949年 京岡日動美術館蔵



佐伯祐三《自画像》1917年  
京岡日動美術館蔵



山本義之助《自画像》1929年  
京岡日動美術館蔵



斎藤三郎《ソープをつけた自画像》  
1949年 京岡日動美術館蔵



堀田春《自像》1955年  
京岡日動美術館蔵



小山柳葉《自画像》1919年  
京岡日動美術館蔵



斎藤三郎《自画像》1929年  
京岡日動美術館蔵



石田孝之《自画像》1932年  
京岡日動美術館蔵



武蔵野一《少年工藤 自画像(部分)》  
1960年 京岡日動美術館蔵



武蔵野一《少年工藤 自画像(部分)》は、  
2017年11月に神戸市立小磯記念美術館から  
展覧「工藤の軌跡(いんりふ)」  
2017年 京岡日動美術館蔵

## 解説会

毎週日曜日 午後2時～(約30分間)  
学芸員によるスライド解説

## ギャラリーツアー

毎週金曜日 午後5時～(約30分間)  
学芸員と一緒に作品を鑑賞するツアー

## 関連講座

「小磯良平と鴨居玲の作品に見る自画像表現」  
2月3日(日)午後2時～3時 ■講師: 当館学芸員

## 大人のためのワークショップ「掛軸をつくる」

【教材料費 募集】14名 申込: 往復葉書(締切1月28日) ☆詳しくはお問い合わせください。  
2月14日、21日、28日、3月7日の木曜日(全4回通して参加できるか!)  
墨彩画を描いて、本格的な掛軸に仕立てます。募集人数/14名  
■講師: 徳田洋一 徳田松家氏 ■表具講師: 萩津佐弘氏 萩津節二氏 川佐健一氏 ■協力: 神戸表具内装協会

## 美術館大作戦

【対象: 小学生～中学生 申込: 往復葉書】 ☆詳しくはお問い合わせください。

- ①美術館大作戦1「粘土で自分をあらわそう」1月26日(土)午後1時～4時
- ②美術館大作戦2「自分をかこう」2月9日(土)、16日(土)午前10時～12時30分

## 開館20周年記念 ロビーコンサート

【各日とも午後2時～ 要入館券】

- ①1月12日(土)声楽(テノール)とピアノ/鹿岡紀紀&馬場愛莉 マスカーニ「アヴェ・マリア」ほか
- ②2月2日(土)ハープと声楽(ソプラノ)/寺澤新、新谷文字 メンデルスゾーン「歌の翼に」ほか



交通: 1月12日(土) 阪神本線新ひがし区役所駅  
六甲ライナー「アイランド北口」駅下車 西へ徒歩すぐ  
※地下に市営駐車場30台/100円/1日あり。